

保育園では、様々な活動をしています。

保育所は、子どもが生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期に、その生活時間の大半を過ごす場所です。保育所における保育内容については、児童福祉施設最低基準に基づき、“保育所保育指針”が制定されており、子安保育園でもこの指針に基づき保育計画を立て、毎日の保育を実施しています。保育所保育指針の内容は、幼稚園教育要領と整合性が図られており、就学前の子どもに必要な活動内容に大きな違いはありません。

今回は、子安保育園における読み聞かせや絵画活動の姿をご紹介します。

3・4・5才見交流がスタート！初回は、クラスマークの色塗り活動





3・4・5 才児の交流は、計画的に実施し、運動会でのオープニングダンスや表現活動発表会での歌の披露なども予定しています。

紙芝居や読み聞かせ、集会では担任の話もしっかり聞きます！



3歳児が、絵画活動前に担任の説明を聞いています。折り紙で折ったカエルに霧を吹くと、あらあら不思議？水色の雨粒がカエルにかかりました。“早く私もやってみたいな”と思いながら聞いているのかな？



4・5歳児クラスでは、毎月1回、ボランティア団体“わくわく紙芝居”の方に来園していただき、紙芝居を楽しんでいます。